

J R 東日本労働組合

N A G A N O

E-mail naga-30-naga@hotmail.co.jp



2023年 1月 23日 No. 465

JR東日本労働組合

長野地方本部

発行者：臼井幸一

編集：情宣部

2023春闘のたたかいが始まります！

連合は5%の賃上げ要求！

連合は2023春闘で基本給を一律に引き上げるベースアップ(ベア)要求を月給の3%程度とし、定期昇給分と合わせ**5%程度の賃上げ**を求めています。

賃上げ目標は過去7年連続で4%程度としていましたが、歴史的な物価上昇を踏まえて引き上げが必要だと判断されました。

JR東日本だと5%のうち昇給係数4で2%、平均賃金30万円で残りの3%を要求すると、額では9,000円ほどのベア要求をすることになります。

岸田文雄首相は1月5日に東京都内で開かれた経済3団体(経団連、経済同友会、日本商工会議所)の新春祝賀会で集まった経営者らに「**今年の春闘での賃金引き上げ**」を強く要請しています。

経団連の十倉雅和会長も祝賀会後の会見で、「**ベースアップを中心に、物価高に負けない賃上げを**お願いしたい。それは企業の責務だ」と強調した発言をしています。

JR東日本の深沢祐二社長は「**業績自体が戻っておらず、回復させることが大事なテーマ。バランスを考えながら決めていきたい**」と発言されたそうです。

コロナ禍以降、ベアには消極的だったJR東日本において、春闘とは別に突然、「**これからの成長を担う人材を確保し、働きがいを高めていく観点から2023年4月1日からの新卒初任給の引き上げ**」を発表しました。

また、これまでにJR東日本の社員として働いたことがあり、自己都合により退職した人を対象とした「**ウェルカムバック採用**」、さらに「**中途採用**」の名称を「**経験者採用**」に統一して通年入社を拡充するとのことでした。

まだ完全に戻っていないにしても、2018年度比で8割を超える水準に利用者は回復しています。この間コロナ禍でも現場第一線で苦労してきた入社5年以上の社員に対しては何も還元は無いのでしょうか？柔軟な働き方などの会社施策を様々苦労しながら担っている社員への還元を、今春闘で東日本ユニオンは強く求めていきます！

現場第一線で苦労している社員が少しでも報われる2023春闘をつくりだしていこう！